

令和 5 年度

長崎県立鳴滝高等学校 昼間部

学 校 案 内



個性豊かに 創ろう未来
~ここから始まる新たな挑戦~

共に生きる 強く ひたむきに

長 崎 県 立 鳴 滝 高 等 学 校 昼 間 部

住 所	〒850-0011	長崎市鳴滝1-4-1
電 話 番 号	095-820-0045	
F A X 番 号	095-820-0070	
(入試担当係	教頭「林」	教務主任「橋本」)

1. 鳴滝高等学校昼間部はこんな学校です。

(1) 学び直しに力を入れています。

- ①1年次では、中学校の基本から復習する科目「Basic 国語」と「Basic 数学」を選択できます。
- ②1年次は英語・数学、2年次以降は国語・英語・数学で、基礎・標準・発展の習熟度に応じた授業を行っています。自分のレベルに応じた授業を受講できます。

(2) 一人一人を大切にした教育を行っています。

- ①1年次では定員40名の学年を2クラスに分けて、それぞれのクラスが20名以下になるように設定しています。
- ②複数担任制を取っています。複数の担任の視点で、一人一人の生徒に対応しています。
- ③多くの科目で少人数授業体制をとっています。また、一部の科目では複数の教員で授業を行います(チーム・ティーチング)。
- ④特別支援教育支援補助員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、キャリアサポートスタッフなど、教員以外の専門のスタッフが充実しています。
- ⑤希望する生徒には通級による指導を行っています。通級では、自分の得意や不得意などを整理し、自己実現を深める取り組みを行っています。卒業に必要な単位としても認定されます。

(3) 多様な進路実現をサポートしています。

- ①2年次からは、進路希望に応じて「4年生大学コース」と「就職・専門学校コース」に分かれます。「4年生大学コース」は大学受験を意識した科目を選択します。「就職・専門学校コース」は国語・英語・数学の習熟度別授業や「フードデザイン」・「子どもの発達と保育」など特色ある授業を選択できます。
- ②進学希望者は、1年次から夏期補習、3年次から放課後補習を受講することができます。また、有料になりますが対外模試なども受けることができます。

(4) 単位制の学校です。

- ①卒業するために74単位以上の単位を修得する必要があります。

※週1時間授業がある科目を1年間受講し、単位が認定されれば1単位修得できます。週に29時間の授業があるので、1年間で最大29単位修得できます。3年間では最大87単位修得できます。



- ②留年はありません。ただし、必修科目を修得できなかった場合、卒業までにその科目の単位を修得する必要があります。

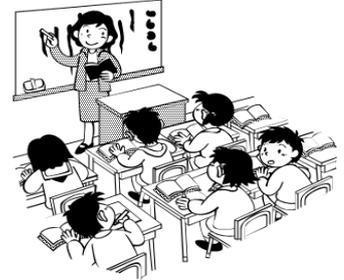
※例えば、1年次の必修科目「数学Ⅰ」を修得できなかった場合、2年次で再度1年次の生徒とともに「数学Ⅰ」を受講します。

2. 鳴滝高等学校昼間部のQ&A

Q1. 学校は何時から始まり、何時に終了しますか？

A. 日課は以下のとおりです。朝8時30分までに登校してください。15時10分には終了します。なお、購買部がありませんので、昼食を準備して登校してください。

SHR	8:30 ~	8:45	5校時	13:05 ~	13:50
1校時	8:50 ~	9:35	6校時	14:00 ~	14:45
2校時	9:45 ~	10:30	清掃	14:50 ~	15:05
3校時	10:40 ~	11:25	SHR	15:05 ~	15:10
4校時	11:35 ~	12:20	下校	15:10	
昼休み	12:20 ~	13:05			



Q2. 制服はありますか？

A. 制服は定めていませんが、学校生活に相応しい端正な服装で登校してください。

Q3. アルバイトは出来ますか？

A. 1年次生の夏休み以降、届け出を提出することでアルバイトを許可しています。

Q4. どんな部活動がありますか？

A. 部活動は以下のとおりです。

体育部: 男子バスケットボール、女子バレーボール
バドミントン、卓球

文化部: 演劇、文化活動同好会

県定通体育大会での卓球部→



Q5. どんな学校行事がありますか？

A. おもな学校行事は以下のとおりです。他にも各学期に校内球技大会があります。

- 4月 入学式、新入生歓迎遠足
- 6月 県定通大体育大会
- 8月 平和学習
- 10月 体育祭、職業体験(2年次)
- 11月 文化祭
- 1月 修学旅行(2年次)
- 3月 卒業式



体育祭

3. 入学手数料・諸費用について (金額は令和4年度のものです。)

(1) 入学時に必要な経費 (合計約60,000円)

① 入学手数料 (2,050円)

入学の際に入学手数料が必要です。入学式当日に現金でお支払いいただきます。

② 諸納金 (34,060円)

PTA会費等団体徴収金、生徒会費等学校徴収金などです。入学式当日に1年分を一括して現金でお支払いいただきます。

※2年次以降は、年度当初に一括して銀行引き落としで現金でお支払いいただきます。

③ 実費徴収金 (23,850円)

体操服・体育館シューズと教科書・副教材の代金です。合格者登校日(後期選抜合格者発表直後の3月中旬)にて購入していただきます。

※2年次生以降は、教科書等の代金として約5,000円程度必要です。

(2) 授業料 (年間46,980円)

「就学支援金制度」の認定者は授業料を免除されます。就学支援金制度の申請は入学時に行います。申請を行わない、もしくは不認定となった場合は、6月になってから4月から6月までの3ヶ月分をまとめて銀行引き落としとなります。7月以降は各月ごとに銀行引き落としとなります。

※授業料は1単位につき年間1,620円かかります。上記の金額は年間29単位受講した場合の合計金額です。

(3) その他の費用

そのほかの費用として修学旅行積立や卒業アルバム等の費用がかかります。

卒業生から一言 (令和4年卒業)

私は、生徒数が少ない学校、そして公立の学校を希望していたので鳴滝高校昼間部を選びました。実際に入学してみて、1クラスの人数も少なかったし、先生方との距離も近く、凄く良かったです。正直、入学当初は知らない人ばかりで、このまま通い続けられるのか不安でした。しかし、話をしてみると意外と優しくったりする人が多くて、入学後はそういった不安はなくなりました。

鳴滝に入学して一番良かったと思うことは、少人数の授業があることです。相談や質問がしやすいことはもちろん、先生方が一人一人の学力を把握してくださっているので、難しく悩んでいるときにアドバイスをもらえたりします。勉強面で不安を感じていたので、とても助かりました。